

クラスだより こぼと1組 4月号

新しい一年がスタートしました！進級して嬉しそうな子どもたちの姿や、新しい環境に少しドキドキしている様子も見られます。

最近のお部屋遊びでは、製作活動やままごとが人気で、友達と一緒に遊ぶ姿が少しずつ増えてきました。やりたいことを伝えたり、同じ遊びを楽しんだりしながら、関わりも広がってきています。

また、今子どもたちは「ダンゴムシ」「テントウムシ」「たまご」に興味を持っています。見つけたことや気づいたことを嬉しそうに教えてくれ、これからどのように活動が広がっていくのか、今からとても楽しみです。

保護者の皆様と一緒に子どもたちの成長を見守っていただけると嬉しいです。一年間どうぞよろしくお願いいたします。



たまごを見つけたよ！



ひよこさんのたまごとは違うね！



たまごさんのお家
喜ぶかな？



たまごさんの家族が
できた！

イースターといえば、たまご🥚！

イースターは、イエス様の復活をお祝いする大切な行事です。毎日の礼拝では、壁面のたまごを一つずつ割りながら、イースター礼拝の日を楽しみに待っていました。取り組みの中で、子どもたちはたまごそのものに興味を持ち、「たまごはどうやって生まれるのか」「どんな生き物がたまごから生まれてくるのか」へと関心が広がっていきました。

たまごについて考える中で、「あたためる」「そっと持つ」「やさしく扱う」ことの大切さにも気づき、たまご探しや日々の活動の中でも、思いやりを持って関わる姿が見られました。

イースターエッグ製作では、自分が生まれてきてほしい動物や恐竜を想像しながら、たまごを作りました。その活動をきっかけに、園庭やお家の近くでたまごを探したり、図鑑で調べたりと、遊びがどんどん広がっていきました。

さらに紙粘土でたまご作りをすると、大きさや形を工夫しながら、それぞれのイメージを形にして楽しむ姿が見られました。イースターエッグを通して、子どもたちの「やってみたい」「もっと知りたい」という気持ちが大きく広がり、想像する力や発見する楽しさにつながっていきました。

土粘土遊び

油粘土や紙粘土など、さまざまな素材に触れながら手の感触を楽しんでいるこぼと1組。今回は、土粘土を使って手や足で思いきり遊びました。

ひんやりとした土粘土を踏む感触がとても気持ちよかったです。大興奮の子どもたち。お団子を作ったり、山を作ったり、地面に投げて形の変化を楽しんだり、一人ひとり違った遊び方で夢中になっていました。

手や足でたくさん触れながら、素材の感触や面白さを全身で感じる時間となりました。



先生の足を固めちゃえ！！



今月の讚美歌・歌

♪このはなのように
♪パレード ♪春がきた ♪こいのぼり

クラスの取り組み

- * 新しい先生との出会いを喜び合うひとときを大切にしています。
- * 出席の時にみんなで名前を呼び合ったり挨拶する時には「○○ちゃん、くんおはよう」と声を掛けています。
- * 製作の箱やプリンカップなどを用意しても一日でなくなるほど、夢中になって遊ぶ子が多いです🌟お家に廃材がありましたら、持って来て頂けると助かります